

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらひ

- 1 表紙 プロフィギュアスケーター 今原 実丘

撮影:今原 太郎

- 2 医学講話 臨床倫理の世界へ 深慮と対話の実践

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医／日本医師会認定産業医／
日本医師会認定健康スポーツ医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター／
日本パラスポーツ協会公認障がい者スポーツ医／臨床倫理認定士

斉藤 友紀子

- 6 特集 Everlasting33

2024
vol.618

10



医学講話



臨床倫理の世界へ

深慮と対話の実践

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医／日本医師会認定産業医／
日本医師会認定健康スポーツ医／日本スポーツ協会公認スポーツドクター／
日本プラスボーツ協会公認障がい者スポーツ医／臨床倫理認定士

齊藤 友紀子

「自律の概念」こそ、全ての倫理的問題の根底にある

医療ケアにおいてはしばしば2つの「良いこと」があつてジレンマが生じ、私達を悩めます。～に自由に行かせてあげることは良いことだ、という倫理的価値と、いろんな危険から守ることはよいことだ、という倫理的価値、2つの「良いこと」が対立しています。もしどちらか一方が明らかに間違つていれば私達は判断に迷うことはありませんが、2つともそれぞれに「良い面」を持つているのです。

困りました。このようなジレンマを「倫理的価値の対立」と呼びます。

私たちの生活においては、なるべく本人の意思を尊重することが基本です。しかし、それに伴うリスクに対処するとも必要となります。そこには、2つの倫理的価値の対立という大きなジレンマが潜んでいます。



医療ケアにおける「自律の権利」確立の歴史的背景

患者本人が自分で決められる権利は、さまざま歴史的背景や事件を契機として確立してきました。1932年からアメリカでおきたタスキギー梅毒研究事件は、その反省に立つて倫理4原則ができるきっかけとなつた事件です。

タスキギー梅毒研究事件・アメリカの連邦衛生局は、1932年から40年間の長期にわたり、アラバマ州タスキギーの貧しい小作人の黒人男性600人に対して梅毒研究に関する非人道的な人体実験を行つた。その内容は、黒人男性梅毒患者399人と対照者として201人の健常者を実験に参加させて、梅毒症

状の自然経過を観察するというもの。1941年に梅毒の治療薬であるペニシリンが实用可能となつてからも、黒人梅毒患者たちにその事実を知らせず、治療を行つていると欺いて偽の薬を与え続け、半強制的に検査だけを受けさせた。そして死亡すると研究目的で病理解剖して梅毒の病理変化を観察した。この事実を1972年「国の梅毒研究で、40年にわたつて治療されなかつた犠牲者」と新聞各紙が報じ、人間の尊厳を無視した非倫理的人体実験であるとして全米の非難を浴びた事件。

タスキギー事件への反省から、米国では「生物医学・行動研究における被験者保護のための国家委員会」が組織され、「人を対象とする研究における被験者保護のための倫理原則とガイドライン」(ベルモントレポート・1979年)が作られました。このベルモントレポートでは、研究における基本的倫理原則として、1.人格の尊重(のちの自律尊重原則) 2.善行・恩恵原則 3.正義・公正原則 の3原則が示されました。

その後、基本的倫理3原則に「無危害原則」が加えられ、現代の世界中の医療現場で用いられている「倫理4原則」となりました。

倫理4原則

自律尊重原則…自己決定を尊重すること

善行原則…患者の治療目標に照らして善をもたらすこと

無危害原則…少なくとも害を為さない、害を避けよということ

公正原則…すべての人を公平に扱うこと

み、医療者の考え方や価値観だけが強調されるパターナリズムや反対に患者の考え方や価値観だけが強調されるような両極端な医療者—患者関係性から、医療者と患者双方が意思決定に関与する「対話型モデル」が広まっています。

認知症の人の自律の権利の意味は？

倫理原則はこのように、元々は研究倫理の原則として示されたものでした。現代の臨床現場では、日常臨床の倫理的ジレンマに対するより良い判断や解決をするための手引きとして用いられています。

医師—患者関係の変遷

患者の自律の認識に伴って、医療者—患者関係にも大きな変化がありました。それは医療者が、子に対する親のように患者を慮つて善を施す医の伝統（パターナリズム）から、対等である患者の自己決定やインフォームドコンセントの権利を重んじる自律尊重へと変化してきました。そしてそこからさらに進みました。

「自律の権利」はこれまで意思決定能力がある人に保障されていると考えられてきました。その背景には、意思決定能力がなければ、自分に不利な選択や決定をしてしまう危険があり、そのようなリスクから本人を守るために、という大義名分がありました。

日常生活・社会生活において家族や介護者に依存している認知症の人の「自律」「自己決定権」とは何を意味しているのでしょうか？

「意思決定能力がある人だけが自己決定できる」では、意思決定能力が低下している認知症の人は、自分のことを少し、認知症の人においては「合理性」はしばしば十分ではありません。必ずしも合理的とは言えない「現在のその人」の考え方や行動も「その人そのもの」なのです。認知症の人の、客観的に見て合理的ではないかも知れない「現在の」意向や感情を軽視してはいけないはずです。なぜなら、認知症の人の「現在の」考え方や行動も、その人の自律の発露である

あげなくなったり、十分な支援や良いケアができなくなってしまいます。周りの人々との温かい人間関係や共感が欠落してしまうかもしれません。つまり自らの権利を文字通りに受け取り実践すれば、法には触れないかもしれないが、倫理的とは言えない場面が生じてしまことがあります。

医療ケアにおける今後の方針を決めるために必要とされる意思決定能力の構成要素は、1.選択して表明できる

2.情報を理解できる 3.その治療が自分にどんな結果をもたらすのかを認識できる 4.選択したものが自分の治療目標と一致していることという論理性 5.選択した結果の合理性 以上を満たすことであるとされます。しかし、認知症の人においては「合理性」はしばしば十分ではありません。必ずしも合理的とは言えない「現在のその人」の考え方や行動も「その人そのもの」なのです。認知症の人の、客観的に見て合理的ではないかも知れない「現在の」意向や感情を軽視してはいけないはずです。なぜなら、認知症の人の「現在の」考え方や行動も、その人の自律の発露である

まとめ

臨床の現場はジレンマであふれています。倫理を学ぶことで、患者さんの利益のためにはどうしたらいいのか、深く考えることとそれを対話により具現化していくことの大切さを知ることができます。

抜け殻仮説への挑戦 篠岡真子（著）からの紹介



研究通信

news of study

Vol. 167

国立研究開発法人

国立長寿医療研究センター
口コモフレイルセンター長

赤津 裕康

国立研究開発法人 国立長寿
医療研究センター 口コモ
フレイルセンターのご紹介

私事で恐縮ですが、令和6年4月に愛知県大府市にあります、国立長寿医療研究センターに異動いたしました。このセンターは東京にある国立がん研究センター、大阪の国立循環器病研究センターなどの厚生労働省が所管する国立高度専門医療センターの末っ子（6番目）として平成16年3月に開設され、平成22年に独立行政法人として改組されました。名前とおり、高齢者的心と体の自立を促進し、健康長寿社会の構築に貢献することを理念としています。セ

ンター内には病院と研究所があり、それぞれにセンター内センターが設置され、私は平成30年2月に開設された口コモフレイルセンターに所属しています。

口コモ？フレイル？聞き馴染みが無い方もおられるかもしれません。

口コモ＝口コモティビシンドローム

の略で日本整形外科学会が提唱した概念で（加齢に伴う）運動器障害による移動機能が低下した状態で要介護要因の最たる原因となっています。フレイルは高齢者の身体や精神、社会的なネットワークの脆弱化により、ストレスに抵抗する力が低下している状態で、日本老年医学学会が提唱した概念です。ポイントは早期発見・介入で予防・回復が期待できる点です。

長寿医療研究センターの口コモフレイルセンターの特徴は老年内科医、整形外科医を中心とした多職種で包括的に患者さんの問題点を抽出し介入領域を明確にしています。またレジストリー（登録）体制を敷き経年的に追跡させていただいています。

多少なりとも身体機能に不安がある方は一度、受診を検討されても良いかもしれません。また10月5日に



は本センター主催での運動教室を開催します（予約制で9月9日受付開始）ので、まずはそちらにお越しいただいても良いかもしれません。今後、本センターでの取り組み等を適宜ご報告させていただく予定です。どうかよろしくお願ひいたします。



事業所フェアで相談を受け付けました ～障害福祉サービス事業所 明日香～



豊橋市内の通所系障害福祉サービス事業所が施設の説明を行う「障害福祉サービス事業所フェア」が8月3日、ほいっぷにて行われ、明日香を含め37事業所が参加しました。

参加者はお子様が障がいを持たれ、特別支援学校等に通われているご家族、支援学校の教職員、各事業所の相談員が多く、明日香には15組のご家族が相談に来られました。ほとんどの方が卒業後の進路を相談されるケースが多い中で、まだまだ制度やサービスの活用の仕方が分からぬ方も見られました。明日香では生活介護事業と就労継続支援B型事業のほかに日中一時支援サービスを行っており、ここ数年、特別支援学校の生徒さんの利用も増えてきています。今後も利用者様に良いサービスを提供していくよう、支援の技術やサービスについての知識を職員一同深めてまいりたいと思います。

(安田)

日中一時支援とは

障がい者等の日中における活動の場を確保し、障がい者等の家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的とする

明日香でのサービスの対象や範囲

- 13歳以上(特別支援学校や支援学級)の身体障がい、知的障がい、精神障がい、難病の方が利用できます
(※施設の特性上、障がいの程度によっては利用が難しい場合もあります。)
- 受給者証(地域生活支援受給者証)を交付されていることが利用条件となります

Everlasting 33

MAO ASADA ICE SHOW



SKATER

今原実丘 MIKU IMAHARA

Text Taro IMAHARA/TIPP

fasting33 Rights Reserved.

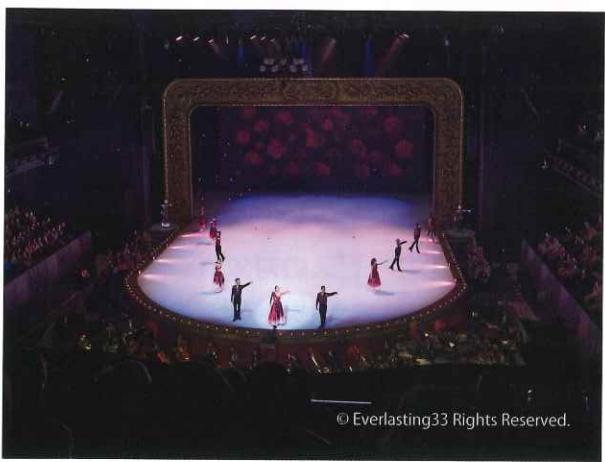
一昨年から昨年にかけて、全国で103回開催され、これまでのアイスショーの概念を突き破り、感動の嵐を巻き起したトライスシヨー『BEYOND』から十ヶ戸組のたの戸へ戸、浅田真央さんによつて創り上げられた新たなアイスショー『Everlasting33』が、戸へ戸から2週間にわたり、東京都立川市の立川スケービングセンターで開催されました。

『Everlasting33』の「ハタタイン」は、33本の薔薇の花言葉「永遠の愛」が「ハセブン」となつて、「家族や恋人、友人への愛だけでなく、ハイギュアスケートの愛や、表現への愛。様々に存在する愛への想いを一曲一曲に込めて滑ります。」と、浅田真央さんがホーローページに記しておもむ。

また、演戸の中ド、ハハハハシタシップダンサーのHideboH出で『BEYOND』で群舞の振り付けを行つたSeishiro出がリンク上で浅田さんと一緒にボして、既存のアイスショーにはない特別な演出も施されていました。

『Everlasting33』は、劇場に舞台から迫り出した専用のリンクを作り、リンクを取り囲むように配置されたオーケストラによる生演奏が豪華さを一層引き立てていました。

浅田真央さんのアイスショーの魅力は、浅田さんから溢れだす類まれなる魂の滑りと、群舞やフォーメーションの精度の高さによって創り出されます。これらを担うキャストスケーター達は『BEYOND』で、浅田さんが精魂を込めて育て上げたスケーター達で、さらに成長した姿で、浅田さんを支える演技を見せました。その中には、昨年も本紙で特集した今原実丘さん^{（写真）}の姿もありました。『BEYOND』では妹的キャラクターとしてハツラツした笑顔を振り撒きましたが、今回は少し成長した女性を演じました。ここではインタビューを交えて今原さんを紹介します。



© Everlasting33 Rights Reserved.



© Everlasting33 Rights Reserved.

全スケーター11名が揃い、氷上で圧巻のパフォーマンスを披露したオープニングの「Dance of Cruse」。

観客の5歳の男の子に「戦いが始まるのかと思った」と思われる程の重厚感溢れる楽曲と、背景や照明効果が迫力に拍車をかけた。

『Everlasting33』丑濃ねむじゅうじゅう
じまわ。前回のインタビューの最後に
「真央さんとおな一緒にできたらいい
な。」と仰っていましたが、その通りになつ
たのですが、出演が決まった際の感想
と決意をお聞かせください。

真央さんから、新しいアイスショー
の出演についてお話をいただいて一番
大きく思つたことは、やはり願いが
叶つた嬉しさです。「また座長の背中
を追いかけることができる。」そう
思つただけで覚悟とやる気が溢れても
ました。

また、ご連絡をいただいた際に劇場
でやる事を知り、未知の領域の挑戦で
あるという高揚感と同時に、自分自身
も『BEYOND』を越えなければいけない
と、強く自分に言い聞かせました。

『BEYOND』が終わった後は、どのよ
うな目的を持って活動をされていまし
たか?

ツアーや進むにつれ、早く送り出し

てくれたクラブの先生方に感謝の気持
ちを伝えたいと思い、選手として最後
の試合に出たいと思い始めました。

『BEYOND』で培ったスキルを落とさ
ないためにも、發揮するためにも、自
分自身にケジメをつけるためにも、引

『Everlasting33』では、浅田さんから
どのような事を求められましたか?



現役最後の試合に参加した今原さん。BEYOND、
Everlasting33の仲間でもあり、中京大学の先輩の松田悠良
コーチに送り出され演技を行いました。
Photo Taro IMAHARA

退試合を悔いなく終わらし、それを目標に
日々過ごしていました。

今回のショーでは、バレエの名作「ツペリアの『スワルニダ』を滑りましたが、役を与えた時の感想を教えてください。

正直、曲を聴いた直後は、自認している自分とは異なり、とっても可愛らしい曲だったので、『頑張らねば!』と思った記憶があります(笑)

ですが、今思うと、座長は私自身では気付けなかつた良い部分を引き出しきださつたんだなと思っています。

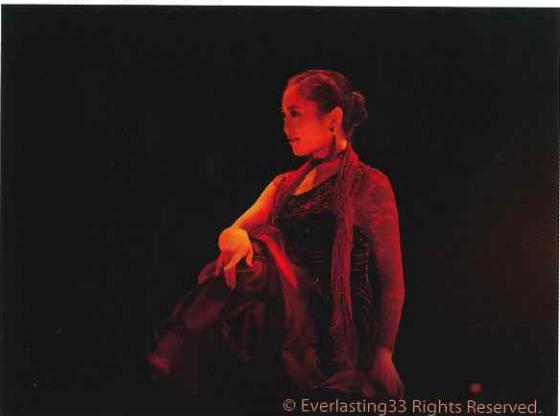
演技にあたつてどの様な事に気をつけていましたか?

見に来てくださつたお客様がいらっしゃる観客席の最上部、隅の席、見切



© Everlasting33 Rights Reserved.

ソロの演技「スワルニダのヴァリエーション」に花籠を持って軽やかに登場。浅田さんも「ミクの新しい一面を見せられたのでは」と語っていた。



© Everlasting33 Rights Reserved.

「エル・フラメンコ」は佳境を迎えたプログラムの中で、軽快な音楽とキレのある踊りに会場が沸いた。



© Everlasting33 Rights Reserved.
若手メンバーの見せ場の「ウエスト・サイド・ストーリー」では、客席を今原さん、小山さん、中村さんが練り歩くシーンで始まった。

れ席など、全ての皆さまを意識して滑っていました。また、今回は生オケなので、演奏をよく聴いてオケの皆さんとも一体となれる様にと思つて滑りました。さらに劇場のリンクは狭いため、ボルテージは高くありつつも、冷静に周りを見る事も忘れないようにと心がけていました。

ソロ以外では『ウエスト・サイド・ストーリー』や『死の舞踏』、『エル・フラメンコ』と『ヨージカル』やダンスでは、ソロの演技とは、また違つた表情を見せてくれましたが、それぞれの演目のアピールしたい所を教えてください。

『死の舞踏』は、難しい音の取り方の中、バチバチに揃う舞や列を観て欲しいです。特にユニゾンではバランスを取るのが難しい動きや、移動が複雑なのもポイントです。

HIROMI先生振付の『エル・フラメンコ』は、ポーションのキレを観て欲しいのと、Seishiro先生のダンスとHideboh先生のタップダンスも加わったクライマックスの迫力を感じて欲しいです。

館で『Everlasting33』が劇場公開されました。私も母と観に行つたのですが、母の感想は、「立川ステージガーデンや、ライブ配信では見ることが難しかつた、スケーターや出演者の印象的な表情や細かな仕草までスクリーンで見ることができた。」そうです。また、井田勝大さんと米田覚次士さんが指揮された『シアターオーケストラ東京』の演奏もとても素敵でした。

これからも未来に向かつての抱負をおきかせください。

私のやりたい事は何か、できる事は何か、常に自分と向き合い考え続け、行動し続けていきたいです。

9月6日から19日まで、全国の映画



© Everlasting33 Rights Reserved.

パレエ曲の始まりを告げたチャイコフスキーの「睡れる森の美女」第1幕から「花のワルツ」のフィニッシュ。この後ソロのバレエナンバーが始まる。後列左から、マルティネス・エルネストさん、中村優さん、今井遙さん、小林レオニ一百音さん、山本恭廉さん。前列左、松田悠良さん、前列右、今原実丘さん。



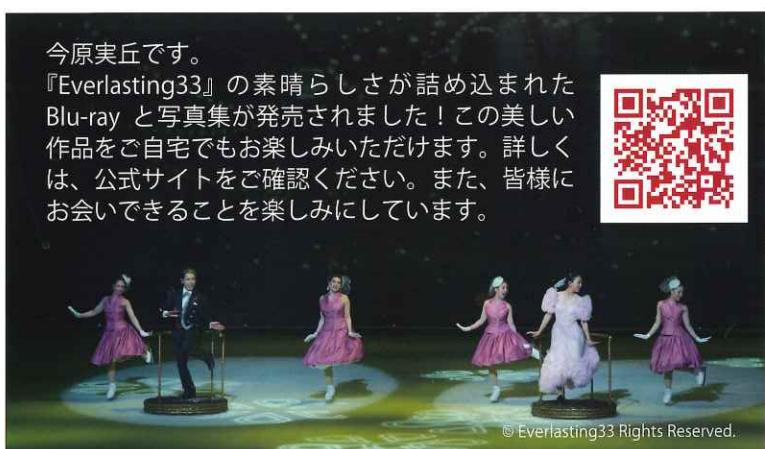
© Everlasting33 Rights Reserved.

真央さんは、会うだけで力をくれて、お人柄を知れば知るほど大好きになり、背中を追い続けたい、そう思わせてくださる方です。本当にっこがましいにもほどがあるのですが、本当のお姉ちゃんのように思っています。そんな真央さんに恩返しができるよう、少しでも役に立てるよう、私ももつともっと成長しなければいけないと思っています。

『Everlasting33』で見たあの時の景色や感じたものは、夢のようで、日常では味わう事が決してできませんが、私の心中で、失われることのない宝物だと思っています。

『Everlasting33』は、今原さんにとって、どの様なものですか?また、浅田さんに対する思いもお聞かせください。未来的の自分に胸を張って、私はここに居たんだ、と言えるように、つまり自分をちゃんと認めてあげれるよう成長するための源みたいなものです。

先日、浅田さんの新作のプログラムを見たのですが、浅田さんから発せられる「魂」は、演技を通して可視化され、観た人すべて人達に感動を与えたに違いありません。今原さんも、浅田さんのような素敵なスケーターになってくれることを祈ります。



今原実丘です。

『Everlasting33』の素晴らしいが詰め込まれたBlu-rayと写真集が発売されました!この美しい作品をご自宅でもお楽しみいただけます。詳しくは、公式サイトをご確認ください。また、皆様にお会いできることを楽しみにしています。

© Everlasting33 Rights Reserved.

さわらび荘家族会

～特別養護老人ホームさわらび荘～

8月8日に、さわらび荘家族会を開催いたしました。今回の家族会では、6月に実施した満足度調査の結果報告及び、ご家族から見た改善を希望する事項の意見交換、また各部門の今年度の目標の進捗状況などを説明させていただきました。



特に介護士からの報告では、現在様々な在留資格で就労をしている外国籍の職員を代表してベトナム人技能実習生が報告をしました。母国にいる家族のために日本で介護の仕事を頑張っていきたいこと、そのためには資格を取つてスキルアップを図りたいことなどを報告しています。

ご家族にとも、外国籍の職員のことをより理解していただけた機会になつたかと思います。

(渡邊憲)

～福祉村地域包括支援センター～

8月18日、天伯校区市民館にて、防災会議に出席いたしました。

8月28日、野依校区市民館にて、地域ケア会議を実施いたしました。

(村井)

地域包括支援センターの活動

～さわらび地域包括支援センター～

8月1日、県営金田住宅にて、「独居でも安心して生活できる地域づくり推進会議」を開催いたしました。自治会や民生委員、住宅供給公社、行政職員、包括、さわらびグループの支援センターなどの関係者が集まり、住宅での災害、特に火災について意見交換を行いました。

昨年、金田住宅では失火による火災が発生しており、その消火活動の結果、火災元となつた部屋だけでなく、上下の階の部屋も水浸しになつてしまい、大変な思いをされたそうです。火災には消火はもちろんですが、それ以上に予防の意識や取り組みが重要です。会議を通じ、原因となりうるものや状況について知つていただけたことは、今後の周知や広報への一助になつたのではないかと思います。

(白井)

～福祉村地域包括支援センター～



当日は、明日香の家族会の方約20名が第二さわらび荘に来荘され、第二さわらび荘並びにさわらびグループ全体の高齢者施設などについて紹介いたしました。

(東郡)

明日香家族会の皆様へ 施設説明会を開催

～特別養護老人ホーム第三さわらび荘～

『人との関わり研修』の開催

～医療法人さわらび会～

8月28日、人との関わり研修の中で、

ユマニチュードの視点や技術を用いるための勉強会を行いました。ユマニチュード(Humanitude)とは、フランス発祥のケア技法で、「人間らしくある」「人間らしさを取り戻す」という意味を持ち、単に技術に特化した方法ではなく「人間とは何か」「ケアする人とは何者か」という哲学に基づいて生まれました。ケアが必要なあらゆる人が対象ですが、特に認知症を持つ方や高齢者のケアで有効と考えられている技法です。研修では、ユマニチュードの四つの柱「見る」「話す」「触れる」「立つ」を具体例を交えて実践的に解説いただき、

今後の患者様・入所者様のケアに活かしてゆけるたいへん有意義な研修でした。(加藤)



行事報告



愛知県認知症グループホーム連絡協議会東三河ブロックと豊橋市役所共催による入居者様の作品展が、豊橋市役所東館1階市民ギャラリーで8月19日～9月5日に開催されました。さわらび会から白珠、常盤、カサ デ ヴエルデ、フジのグループホーム4事業所が参加し、日頃の生活の中で入居者様が熱心に取り組まれた作品を展示了。

(白井)



「サービス付き高齢者向け住宅 シャトー・ローラーズ八町」

8月7日にボランティアの方々によるオカリナ演奏会を開催し、デイ利用者様、サ高住入居者様合わせて約20名の方が鑑賞され、手拍子や手作りの楽器を鳴らして楽しまれていました。

(権田)



「軽費老人ホーム 若菜荘」

8月23日、子ども未来館ココニコへの外出を行いました。

5名の入居者が参加し、昭和の豊橋のお祭りや縁日を再現したちりめん人形の展示

や、豊橋100年歴史通り、お化け屋敷の企画等を楽しめました。(鎮浪)



「障害者支援施設 珠藻荘」

8月21日、地震想定避難訓練を行い、その後、職員による炊き出し訓練及び発電機の使用方法の確認を行いました。いざ災害時に行動できるよう今後も定期的な訓練を行ってまいります。

(岩水)



「障害福祉サービス事業所 すみれ」

8月23日に夏祭りを行いました。

ヨーヨー風船釣りや段ボールで作ったゴム鉄砲の射的を行い、チョコバナナやかき氷、アメリカンドッグなどを食べてお祭り気分を味わっていただきました。これからも行事ごとにイベントを行い、季節感を楽しんでいただきたいと思います。(朝倉)



「グループホーム白珠」

8月31日、ミッキー横田さんのマジックショーが白珠で初めて開催されました。3本の紐が1本になつたり、空の紙袋から3種類の箱が出てきたりと、次々出てくるマジックに皆さん釘付けでした。

(島本)



日々彼是

ひ あれ
び さゆり
これ

昭和三十九年十月十日

谷 さゆり

「世界中の青空を全部東京に持ってきてしまつたような、素晴らしい秋日和でございます。」
「東から西から、南から北から、海を越えて、空を飛んで、世界の若人が、世界のスポーツマンが、東京に集まってきた。」日本で初めて開催された東京オリンピックのテレビとラジオの名言です。東海道新幹線の開業と首都高速道路建設などこれから日本が発展し希望の持てる明るい未来が待っている、そんな期待が膨らんだ10月だったのではないでしょうか。6年後の1970年には日本万国博覧会が開催され岡本太郎意匠の太陽の塔や日本館ではアポロ11号の持ち帰った月の石やリニアモーターカーの展示もありました。大人も子供もわっしょいわっしょいイケイケどんどん行くしかない！頑張るぞー的な感覚だったと思います。東京五輪開催60周年、ちょうど還暦ですね。甲辰(きのえたつ)の2024年現在までの出来事を振り返ってみました。まずはリニアモーターカーの無人運転の実用化。2

005年に開催された愛知万博の輸送を担う目的で開業した愛知高速交通東部丘陵線。リニアモの愛称で万博会場だけでなくリニアモーターに乗りたい人も殺到し大変な状態でした。2019年までは東京五輪開会式の10月10日が体育の日でしたがTOKYO2020開催に伴いスポーツの日に名称変更し年によって日付が変動する移動祝日となりました。「回目の東京五輪TOKYO2020は新型コロナウイルス感染症の影響で1年延期、2021年はデルタ株の流行で若い世代も重症化、病床が足りずご自宅で亡くなる方の報道が連日続くような状況の中、無観客で開催されました。ところが後日東京五輪・パラ汚職事件にまで発展しました。リニア中央新幹線の工事現場では地盤沈下や井戸水が枯れる地域が出てきたり来年開催予定の大坂・関西万博の工事の遅れやメタンガス爆発事故など、大丈夫なのか？と思つていたらJR東日本の東北秋田新幹線のはやぶさとこまちの連結が時速315kmの速度で走行中に分離した、という重大事件が起きました。何らかの電気的なトラブルで連結が解除されたのはと言われています。大事故にならずに本当にありました。教えていたり成長するにつれて、高校卒業や就職の報告に来てくれたり、生まれた子どもを見せに来てくれたりします。練習生だった子が教える側として戻つててくれることもあります。高校卒業や就職の報告に来てくれることもあり、みんながいつでも集まれる場所になつていてることも嬉しい思います。

コロナの影響や少子化などの問題で練習生は少なくなってしまいましたが、今しかできないことをしっかりと行っていきたいと思います。道着を着るのが辛い日もありましたが、これからも新たな出会いを大切に楽しんでいきたいです。



15年ほど前からは運営にも携わり、いろいろな先生方や練習生、保護者との出会いがたくさんありました。教えていたり成長するにつれて、高校卒業や就職の報告に来てくれたり、生まれた子どもを見せに来てくれたります。練習生だった子が教える側として戻つてくれることもあります。高校卒業や就職の報告に来てくれることもあり、みんながいつでも集まれる場所になつていてることも嬉しいです。

豊橋スポーツ協会(旧豊橋体育協会)に加盟している日本拳法

皆さんこんにちは。私はジュンと申します。今回私の故郷を紹介させたいと思います。フィリピンは3つの大きい島に分かれており、ルソン、ビサヤ諸島、ミンダナオです。フィリピンの首都マニラはルソン島にあります。そして私の故郷はマニラの北のブラカン州にあるギギントと言う町です。「ギギント」という名称は文字通り「金」（タガログ語ではギント）と訳され、初期の征服者達が太陽を背景に黄金色の稻穂が生い茂る収穫期にこの町を訪れて見たものでした。マニラに近いので、地方と都会の雰囲気が混ざり合っています。田んぼや養鶏場などがありますが、大きなスーパー・マーケットやイベント会場などもあります。

ギギントは造園、花、植物で知られています。そのため、1999年に市長がハラマナン祭りを設立しました。これは、毎年1月23日に開催され、ギギントの敬愛する守護聖人、聖イルデフォンソ（サン・イルデフォンソ）への感謝と認識のために行われました。これは、ギギントの学校や村、布拉カン州のさまざまな町からダンサーが参加し、壮大なストリート・ダンス・フェスティバルと考えられています。ダンサー達は、花などで衣装を飾ります。サン・イルデフォンソの祭りのお祝いに加えて、造園、苗の繁殖、植物の栽培、花の切り花、生け花のようなアレンジメント、室内装

申します。今回私の故郷を紹介させたいと思います。フィリピンは3つの大きい島に分かれており、ルソン、ビサヤ諸島、ミンダナオです。フィリピンの首都マニラはルソン島にあります。そして私の故郷はマニラの北のブラカン州にあるギギントと言う町です。「ギギント」という名称は文字通り「金」（タガログ語ではギント）と訳され、初期の征服者達が太陽を背景に黄金色の稻穂が生い茂る収穫期にこの町を訪れて見たものでした。マニラに近いので、地方と都会の雰囲気が混ざり合っています。田んぼや養鶏場などがありますが、大きなスーパー・マーケットやイベント会場などもあります。

ギギントは造園、花、植物で知られています。そのため、1999年に市長がハラマナン祭りを設立しました。これは、毎年1月23日に開催され、ギギントの敬愛する守護聖人、聖イルデフォンソ（サン・イル

デレオンホセリトマヌエル

福祉村病院E.P.A看護師
出身●フィリピン ブラカン
学歴●マニラセントラル大学
資格●看護師

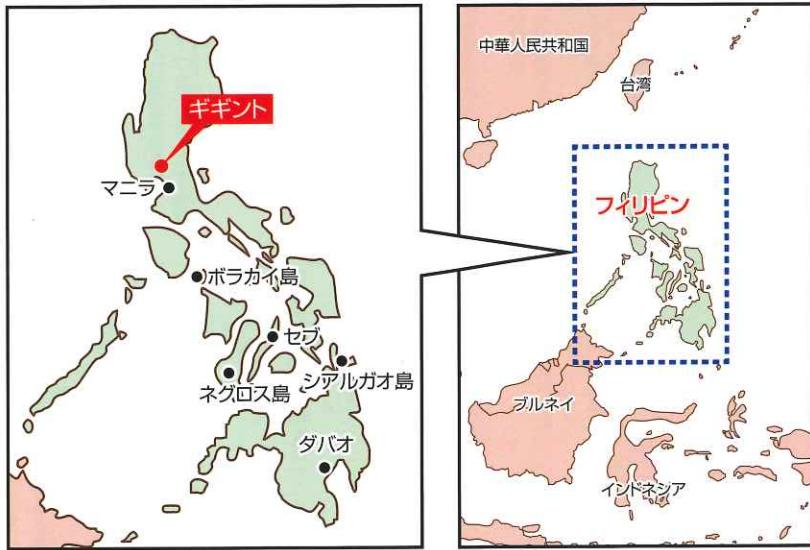


私の故郷

福祉村病院E.P.A看護師
デレオンホセリトマヌエル

出身●フィリピン ブラカン
学歴●マニラセントラル大学
資格●看護師

フィリピン ギギント周辺の主要都市



ギギントの名物はイニピットといふお菓子です。イニピットは小麦粉、牛乳、ラード、砂糖で作られたペストリーで、2枚のペストリーの間にさまざまな具材が挟まれています。イニピットという名前はタガログ語で「挟む」という意味です。もともと、フィリピンは甘いマッシュポテトの混合物で構成されていましたが、現代ではカスタード、バタークリーム、大薯などの他のフィリングが一般的になっています。もし機会があれば是非私の故郷かフィリピンを訪ねてください。

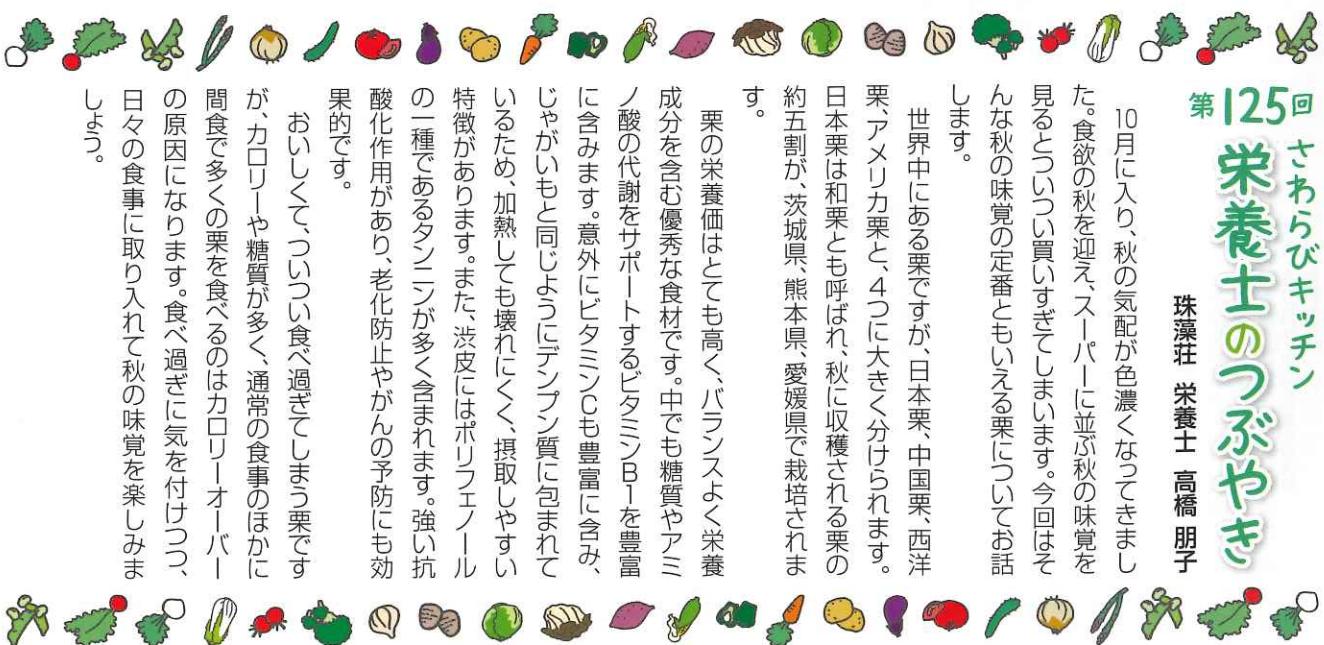
10月に入り、秋の気配が色濃くなっています。食欲の秋を迎え、スーパーに並ぶ秋の味覚を見るついで買ってしまいます。今回はそんな秋の味覚の定番ともいえる栗についてお話しします。

世界中にある栗ですが、日本栗、中国栗、西洋栗、アメリカ栗と、4つに大きく分けられます。日本栗は和栗とも呼ばれ、秋に収穫される栗の約五割が、茨城県、熊本県、愛媛県で栽培されます。

栗の栄養価はとても高く、バランスよく栄養成分を含む優秀な食材です。中でも糖質やアミノ酸の代謝をサポートするビタミンB-1を豊富に含みます。意外にビタミンCも豊富に含み、じゃがいもと同じように「テンブン質」に包まれているため、加熱しても壊れにくく、摂取しやすい特徴があります。また、薄皮にはポリフェノールの一種であるタンニンが多く含まれます。強い抗酸化作用があり、老化防止やがんの予防にも効果的です。

おいしくて、ついつい食べ過ぎてしまう栗ですが、カロリーや糖質が多く、通常の食事のほかに間食で多くの栗を食べるのはカロリーオーバーの原因になります。食べ過ぎに気をつけつつ、日々の食事に取り入れて秋の味覚を楽しみましょう。

第125回 さわらびキッチン
珠藻荘 栄養士 高橋 朋子
栄養士のつぶやき



さわらび Diary

R6.8.6~R6.9.5

◆病院シナジー	
8月13日	看護師長会議
14日	シガム幹部会
15日	病院幹部会(理事長・ゆかり副理事長参加)
20日	開院式典(理事長・ゆかり副理事長参加)
21日	福井市合同慰靈祭(理事長・ゆかり副理事長参加)
22日	衛生委員会
23日	相談を斎藤友紀子医師が行った
24日	豊橋技術科学大学にて学生教職員の健康管理、健康
25日	CPO(理事長参加)
26日	看護師長会議
27日	介護部主会議
28日	感染対策委員会
29日	医療安全委員会
30日	第1回わらび社誕生会
◆第一回わらび社誕生会	
8月6日	職種別主任ケアマネ会議(白井秀伴)つじが丘地域
7日	福祉センター認知症サポート会議(松下・白井秀伴・高柳)創造大学
8日	牛川下条民生委員会定例会(石黒)青陵生涯学習センター
9日	石巻民生委員会定例会(石黒)石巻生涯学習センター
10日	さわらび荘家族会(浪ノ上会館)
11日	石巻老人福祉センター健康チェック(田井秀石・黒川)石巻地域福祉センター
12日	包括業務打ち合会(松下・高柳)石巻生涯学習センター
13日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会(三河支部分会)
14日	同研修会(山田)岡崎
15日	三河部認知症セミナー(太田施設長)Web
16日	サード相談会(松下・工藤・高柳)パス
17日	介護認定審査会(太田施設長)Web
18日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会(三河支部分会)
19日	東部包括地域ケニア会議(白井秀伴)つじが丘地域福
20日	祉センター
21日	石巻老人福祉センター(太田施設長)Web
22日	愛知県認知症グループホーム連絡協議会(三河支部分会)
23日	牛川下条民生委員会定例会(石黒)青陵生涯学習センター
24日	石巻生涯学習センター
25日	さわらび荘白井・常盤
26日	8月6日
27日	職種別主任ケアマネ会議(白井秀伴)つじが丘地域
28日	福祉センター認知症サポート会議(松下・白井秀伴・高柳)創
29日	牛川下条民生委員会定例会(石黒)青陵生涯学習センター
30日	石巻生涯学習センター
◆第一回わらび社誕生会	
8月7日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
8日	愛知県認知症施策推進会議(山本施設長)人材確保対策ワーキンググループ合同委員会(山本施設長)Web
9日	子ども食堂(ふくい)
10日	グリーフホーム
11日	グリーフホーム フジ誕生会
12日	老人ホーム三河部施設長会(山本施設長)Web
13日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
14日	グリーフホーム
15日	誕生会
16日	三才教室
17日	習字クラブ
18日	老人ホーム三河部施設長会(山本施設長)Web
19日	歌の会
20日	グルーフホーム フジ誕生会
21日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
22日	グリーフホーム フジ誕生会
23日	BCP研修
24日	歌の会
25日	歌の会
26日	歌の会
27日	歌の会
28日	歌の会
29日	歌の会
30日	歌の会
◆第二回わらび社誕生会	
8月13日	第一回わらび社誕生会
14日	日本認知症グループホーム協会経営委員会・人材確保対策ワーキンググループ合同委員会(山本施設長)Web
15日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
16日	第一回わらび社誕生会
17日	子ども食堂(ふくい)
18日	グリーフホーム
19日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
20日	第一回わらび社誕生会
21日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
22日	第一回わらび社誕生会
23日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
24日	第一回わらび社誕生会
25日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
26日	第一回わらび社誕生会
27日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
28日	第一回わらび社誕生会
29日	カサブランカ誕生会(夏祭り)
30日	第一回わらび社誕生会
◆第三回わらび社誕生会	
8月20日	豊橋市介護保険関係事業者等連絡会運営委員会
21日	名受け入れ(～6回)
22日	第1回わらび社誕生会
23日	珠藻莊経営会議
24日	佛教学大より教員免許特例法による介護等体験3
25日	アロマハンドマッサージクラブ
26日	夏休み親子福祉体験講座
27日	習字クラブ
28日	BCP研修
29日	歌の会
30日	歌の会
◆第四回わらび社誕生会	
8月27日	強度行動障害研修(安田・谷口・濱野)
28日	イオン・原販売 委託(～11回)
29日	自治会田口
30日	虐待防止委員会
◆第五回わらび社誕生会	
8月30日	虐待防止委員会
◆第六回わらび社誕生会	
9月6日	感生病委員会
◆第七回わらび社誕生会	
9月13日	明日香・明日香ホームすみれホーム
14日	青バト
15日	強度行動障害研修(安田・谷口・濱野)
16日	イオン・原販売 委託(～11回)
17日	自賃支給田
18日	青バト
19日	明日香・明日香ホームすみれホーム
20日	すみれホーム誕生日会
21日	東三七郎プロ施設長会議(安田・谷口・濱野)
22日	明日香・明日香ホーム世話人会議(～10回)
23日	ケーズ会議日
24日	明日香・明日香ホーム世話人会議(～10回)
25日	すみれホーム世話人会議
26日	クリア活動日
27日	すみれホーム誕生日会
28日	青バト
29日	明日香・明日香ホームすみれホーム
30日	青バト
◆第八回わらび社誕生会	
9月10日	虐待防止委員会
11日	感生病委員会
12日	青バト
13日	明日香・明日香ホームすみれホーム
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第九回わらび社誕生会	
9月16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十回わらび社誕生会	
9月23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十一回わらび社誕生会	
9月30日	青バト
◆第十二回わらび社誕生会	
10月6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十三回わらび社誕生会	
10月6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十四回わらび社誕生会	
10月13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十五回わらび社誕生会	
10月20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十六回わらび社誕生会	
10月27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十七回わらび社誕生会	
10月30日	青バト
◆第十八回わらび社誕生会	
11月6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第十九回わらび社誕生会	
11月13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十回わらび社誕生会	
11月20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十五回わらび社誕生会	
11月27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十五回わらび社誕生会	
12月4日	青バト
5日	青バト
6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十六回わらび社誕生会	
12月11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十七回わらび社誕生会	
12月18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十八回わらび社誕生会	
12月25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第二十九回わらび社誕生会	
1月1日	青バト
2日	青バト
3日	青バト
4日	青バト
5日	青バト
6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第三十回わらび社誕生会	
1月18日	青バト
19日	青バト
20日	青バト
21日	青バト
22日	青バト
23日	青バト
24日	青バト
25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第三十一回わらび社誕生会	
1月25日	青バト
26日	青バト
27日	青バト
28日	青バト
29日	青バト
30日	青バト
◆第三十二回わらび社誕生会	
2月1日	青バト
2日	青バト
3日	青バト
4日	青バト
5日	青バト
6日	青バト
7日	青バト
8日	青バト
9日	青バト
10日	青バト
11日	青バト
12日	青バト
13日	青バト
14日	青バト
15日	青バト
16日	青バト
17日	青バト
18日	青バト
19日</td	

さわらび会後援会寄附ご芳名

令和6年8月6日～令和6年9月5日

豊橋市野依町字西物草12 家具の街ヨコモクランド 10,000円

豊橋市入舟町21 (株)三恵薬品 10,000円

豊橋市駅前大通一丁目55 サーラエナジー株式会社 10,000円
サーラタワー

新城市南畠74 光田屋(株) 10,000円

豊橋市東雲町 梅村秀順氏 12,000円

匿名氏 1,000円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 53,000円

現在までにご寄附いただきました金額は

899,656,696円

●福祉用具紹介のコーナー

「ラビットライト」

屋内用と屋外用の2種類あります。屋外用は大きな前輪で安定感抜群。

体幹のバランスが不安定な方は、支柱台に肘をついて安定した歩行ができます。支柱台を跳ね上げれば左右のグリップを握り、背中を伸ばして歩行ができる2WAYタイプとなります。

後輪に標準装備のスピードコントローラー(抵抗器)は目盛りが追加され、左右の同調が楽になりました。

(あかね荘障害者生活支援センター 曽田)



※メーカー小売希望価格:101,200円(税込み価格)

※介護保険のレンタル対象商品です。

問い合わせ先

福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

第21回 夏休み親子福祉体験講座 実施報告

去る8月12日、福祉村内各施設にて実施をいたしました。愛知県と豊橋・豊川・田原・蒲郡・湖西市の後援を受けながら、90組286名のご家族様がお越しくださいました。

当日は猛暑の中にも関わらず、多くの皆様にお越しいただき誠にありがとうございました。

各体験にご参加いただき、「車椅子の操作って難しい」「高齢者の皆さんの様子が良く分かった」「手話をもっと勉強したい。」等の多くのコメントをいただきました。今回の体験を通じて、福祉についてより深く興味も持っていたいただき、将来の福祉の発展の一助となれば幸いと思います。

(白井)



手話にチャレンジ体験



高齢者擬似体験

「大災害に備える～みんなの力でみんなの安全を～」

第43回さわらび文化祭

開催日

令和6年11月3日(日)文化の日

場所

福祉村(豊橋市野依町字山中19)

主な企画

- VR災害体験
- アニメ好き、集まれ!!
- にぎらな寿司
- 野外ステージ
- 健康・利用相談
- 福祉村バザー
- インド福祉村物産展
- アジア物産展
- 秋陽展
- キッチンカーなど



● キッズダンス

「豊川市総合体育館 キッズダンスマッチ」



● VR体験

スポーツ、ゲーム、認知症体験など



● アニメ好き、集まれ！トークショー

- ・アニメプロデューサー：植田益朗氏(写真左)
- ・レジェンドアニメーター：金山明博氏(写真中央)
- ・声優：西森千豊氏(写真右)



● 外国人職員による物産展

お問い合わせ

さわらび文化祭実行委員会

若菜荘(0532)48-1138 担当者：新井

さわらび
2024年1月1日発行

編集責任者
谷さゆり
2024年1月1日発行

印刷
共和印刷株
定価
100円

- 福祉村病院
☎ (0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム
☎ (0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘
☎ (0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠
☎ (0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤
☎ (0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘
ケアハウス カサ デ ローザ
☎ (0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ
☎ (0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デ ヴェルデ
☎ (0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯
☎ (0532)48-1113
- グループホーム フジ
☎ (0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘
☎ (0532)48-1138

- 障害者支援施設 珠藻荘
☎ (0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘
☎ (0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香
☎ (0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね
☎ (0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター
☎ (0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町
☎ (0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村
☎ (0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ
☎ (0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム
☎ (0532)29-8180



医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

台風10号、台風14号及び
自然災害に被災された皆様へ

心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復興と皆様の
ご健康をお祈りいたします。

医療法人 さわらび会 理事長 山本孝之
社会福祉法人
さわらびグループ 職員一同